

福岡県公安委員会活動状況

<定例会の主な議題及び要旨>

平成29年5月18日(木)

【報告事項】

1 監察関係報告について

(警務部)

警察本部から「警察署員による業務上横領等事案について、平成29年5月18日付けで当該職員を懲戒処分免職とし、監督責任として行為当時の上司を本部長注意等とする。」旨の報告があった。

公安委員から「既に新聞等で報道されており、本件事案には問題があると思う。」「一件毎の被害額は少なくとも、累積の件数や被害額が大きくなるため、一般の方々からの反響は大きいと思う。」「管理体制の問題として、拾得物件の確認を1人に任せてしまったという点がある。」旨の発言があり、警察本部から「通常、拾得物件の確認は複数で行うこととしているが、本件では1人で行っていた時期があった。」旨の説明があった。

2 交番バイク及び交番施設の損壊事案の発生について

(地域部)

警察本部から「平成29年5月15日、八幡東警察署春の町交番南側バイク置場において、交番バイク1台が全焼し、交番の壁などを一部焼損する事案が発生した。現在、出火原因等について捜査中である。」旨の報告があった。

公安委員から「交番に防犯カメラは設置していなかったのか。」旨の発言があり、警察本部から「防犯カメラは設置している。現在、出火原因、被疑者について捜査中である。」旨の説明があった。

3 株主総会特別対策本部の設置について

(暴力団対策部)

警察本部から「6月に、県内企業の株主総会が集中開催されることから、6月1日から6月30日までの間、株主総会特別対策本部を設置し、株主総会時における警戒、総会屋等に対する取締り等を徹底することとしている。」旨の報告があった。

4 世界規模で発生したランサムウェア感染事案について

(警備部・総務部・生活安全部)

警察本部から「平成29年5月12日頃から、ランサムウェアと呼ばれる身代金要求型ウイルスによる大規模なサイバー攻撃が世界規模で発生しており、国内においても複数件の被害が確認されていることから、事業者等への注意喚起を行うとともに、情報収集を強化することとしている。」旨の報告があった。

公安委員から「今後、事案が発生した場合、解決までのフォローアップは警察で行うのか。」旨の発言があり、警察本部から「警察で事案を認知した場合は、捜査及び実態解明のための解析活動等を実施していくこととなる。」旨の説明があった。

【その他の報告事項】

1 臨時県議会の開催について

(総務部)

警察本部から「県議会の議会運営委員会において、議会内の人事案件を主な内容とする、臨時県議会が5月22日に開催されることとなった。」旨の報告があった。